

## 定例会議の開催状況

- 1 日時 令和7年6月18日（水）午後1時15分～午後2時45分
- 2 出席者 斎藤委員長、櫻井委員、和田委員、逸見委員、山田委員  
本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、  
警備部長、情報通信部長、警察学校長、首席監察官、組織犯罪対策本  
部長  
説明補助者  
留置管理課長、許認可管理センター長、交通企画課長、交通聴聞官、  
運転免許センターセンター長補佐、災害対策管理官
- 3 議題事項
  - (1) 国家公安委員会規則の改正に伴う質屋営業法施行細則等の様式改正について  
許認可管理センター長から、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則等の一部を改正する規則が施行され行政処分に係る聴聞開催の公示がインターネットを利用して行うことが可能となったことに伴い、質屋営業法施行細則等の様式について所要の改正を行いたい。」旨の説明があり、審議の結果、原案どおり決定した。
  - (2) 新潟県道路交通法施行細則の一部改正について  
交通企画課長から、「警察庁から、駐車規制からの除外措置及び駐車許可の対象の拡大など運用見直しについて通達されたことから、同通達に基づき道路交通法施行細則の一部の改正を行いたい。」旨の説明があり、審議の結果、原案どおり決定した。  
  
委員から、「他県における駐車禁止除外標章の不正利用に関する報道を見たことがあるが、本県でも不正利用の事例はあるのか。」旨の質問があり、交通企画課長から、「本県での取扱いは把握していない。」旨の説明があった。委員から、「駐車許可の手続の緩和等により不正利用がないように適正な運用に努めていただきたい。」旨の発言があった。
  - (3) 運転免許関係の意見聴取等について  
交通聴聞官から、運転免許取消対象事案22件について、事案内容及び意見聴取等結果の説明があり、審議の結果、取消し22件の行政処分を決定した。
  - (4) 警察職員の援助要求に対する同意について  
災害対策管理官から、「福島県公安委員会から、原子力関連施設の警戒警備のため、警察職員の援助要求があった。」旨の説明があり、審議の結果、同意をすることとした。
- 4 報告事項

(1) 令和6年度の新潟県留置施設視察委員会の活動状況について

警務部長から、令和6年度の新潟県留置施設視察委員会の活動状況について、資料に基づき報告があった。

委員から、「各分野の専門的知見のある委員が留置施設を視察し、意見を述べた内容について適切に改善措置を講じ、情報開示することで、より良い留置施設の運営につながると思う。」旨の発言があった。

(2) 事実の申告（違法な有形力の行使）に関する調査結果について

留置管理課長から、公安委員会宛ての事実の申告に関する調査結果の報告があった。

(3) 夏休みにおける少年の非行・犯罪被害防止対策の推進について

生活安全部長から、夏休みにおける少年の非行・犯罪被害防止対策の推進について、資料に基づき報告があった。

委員から、「家庭での注意喚起等、保護者に対する働きかけは学校を通じて行っているのか。」旨の質問があり、生活安全部長から、「中学校で行う非行防止・モラル教室には保護者にも参加してもらっている。保護者向けの広報も実施しているが、基本的には学校から情報発信している。なお、保護者からの個別の相談等については、新潟、長岡及び上越地区に設置している少年サポートセンターで対応しており、個々の相談等に対しサポートしていく体制を取っている。」旨の発言があった。委員から、「学校、保護者、県警察は三者一体となって少年の非行・犯罪被害防止対策に取り組む必要があり、今後も継続して取組を推進していただきたい。」旨の発言があった。

委員から、「学校と県警察が連携し保護者に対しても広報啓発活動を行うことは、少年の非行・犯罪被害防止対策として効果的であると感じる。」旨の発言があった。

## 5 その他

(1) 参議院議員通常選挙について

委員から、「県選挙管理委員会が参議院新潟県選出議員選挙の立候補予定者説明会を開催したとの報道があった。今後参議院議員通常選挙が予定され、それに伴う警護等も予想されることから、県警察一丸となって対応をお願いしたい。」旨の発言があった。また、本部長から、「参議院議員通常選挙となる場合は、選挙違反取締りの体制を作り対応してまいりたい。また、警護についても、対応に遺漏のないように努めてまいりたい。」旨の発言があった。